

2020 年度事業報告

(令和 2 年度)



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

(はじめに)

日頃は公益社団法人滋賀県臨床検査技師会（以下、当会）の会員の皆様には、当会の活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様のお力添えを得ながら役員一人一人が、役割分担して、事業を全力で取り組んでまいりました。

皆様も周知ごとく、昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各種研修会、滋賀県医学検査学会等、様々な事業において Web 開催を中心となり、皆様には大変なご苦勞およびご不便をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

さて、そんな状況にも関わらず、本議案書にも記載の通り、精度管理部の精度管理事業には 59 施設のご参加をいただくことができました。今年度も委員会や各部会のご努力でデータ収束が図られ、事後研修などきめ細かな対応によって事業の質の向上が図られています。精度管理報告会も初のオンデマンドでの報告会をさせていただきました。公益活動部では、例年行っておりました「検査と健康展」は行うことができませんでしたが、滋賀県のがん対策事業の補助を受け、乳がん検診啓発事業を行うことができました。ご協力いただきました委員の方々に改めて厚くお礼を申し上げます。今後も広く県民に開かれた団体として地域医療の発展、県民の皆様の健康保持・増進に協力していきたいと思っています。

学術部事業では、29 研修会に延べ 1003 名の参加をいただきました。今年度は滋賀県医学検査学会もオンラインとの併用で無事開催することができ、合計 186 名の参加をいただきました。公益社団法人として広く県民や他の医療職種に臨床検査の重要性や臨床検査技師の役割また業務連携を強くアピールできました。また、滋賀県医学検査学会誌には 2 編の論文投稿をいただきました。学会の授賞式において、いぶき賞を受賞されました、JCHO 滋賀病院の吉田章子様、永年会員表彰を受賞されました皆様、長年のご努力に対し敬意を表します。おめでとうございます。

また、会計部は会員皆さまからの会費を適正な会計処理に努めてまいりました。広報部は年 5 回の「滋臨技だより」の発行や会員に研修会案内等のメール配信を行い、組織部は会員皆様の厚生事業を実施、今後の若手技師の育成を進める青年部への協力も行い、渉外部は賛助会員および対外的な業務をこなし、当会をアピールしてきました。

新型コロナウイルス感染拡大により、大きく制限される中 2020 年度の事業が大きなトラブルなく実施できたのは、当会役員の尽力はもちろんですが、関連の行政機関・団体、賛助会員、それに会員の皆さまのご協力、ご支援のお陰かと存じます。ここに謹んで御礼を申し上げます。

当総会にて、組織運営の一年間の事業報告および、各議案、監事の選出などご承認をいただきたく存じます。また、これら議案を審議のうえご意見・ご質問を頂きますようお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会
会長 大本 和由

I. 総務部（事務局）

1. 総会

2020年度定期総会

日時：2020年6月12日（金）18：30～19：30

会場：草津市立まちづくりセンター 301号

- A) 議決権のある当法人会員総数 621名
B) 総会員の議決権の数 621名
C) 出席会員数（書面による議決権行使者、及び、委任状によるものを含む）
585名（出席 25名 書面決議 389名 委任状 171名）

2. 理事会

1) 4月定例理事会

開催日：2020年4月1日（水）17：00～ 開催場所：野洲事務所

出席者：岩井宗男、山村満、松井まり子、大本和由、一岡英樹、中井典子、清水陽子、宮元伸篤、西尾久明、三田村由枝、杉野哲也、西村好博、足立徹、西村精児、清水治美、北村友利子、守安岳征、阪口博司監事、吉田孝監事、欠席者：梅村茂人

<報告事項>

日臨技関連

- ・ 新型コロナウイルス関連の対応・対策について（報告・協力依頼）

近畿支部関連

- ・ 6月末までの支部関連の事業または研修会は、COVID-19の影響を考慮し中止 又は、延期するとの事。以降の予定については、状況をみながら判断する。

政治連盟関連

- ・ 令和2年連盟事業計画目標達成に向けた短期目標について（依頼）
自民党入党（目標2,000名） 日技連加入（目標8,000名）

<決議・承認事項>

- ・ 第42回滋賀県医学検査学会は開催中止で承認した。
- ・ COVID-19感染拡大に伴う、研修会などの開催について日臨技と同様に6月末まで延期や中止で決定した。また打ち合わせ会議などは、可能な限り対面での会議は取りやめ、メールなどを用いた会議を推奨するとした。
- ・ 滋賀県感染制御ネットワーク2020～21年度 委員の推薦について
西尾久明氏、木田兼以氏両会員を再任するで承認した。
(選考理由は資格等を考慮した。また、時期候補者の育成も必要)
- ・ 滋賀県がん診療連携協議会委員推薦について、各団体長が兼務されている為、次期会長を推薦で承認した。
- ・ 滋賀県がん診療連携協議会推進部会員推薦について、公益（学術）担当副会長が歴任している為、次期担当副会長を推薦で承認した。
- ・ 滋賀県公衆衛生学会実行委員推薦について、公益（学術）担当副会長が歴任している為、次期担当副会長を推薦で承認した。
- ・ 名誉会員、特別顧問推戴について以下の内容で承認した。
名誉会員 立協憲一氏（元会長）、特別顧問 藤山佳秀先生（滋賀県医師会精度管理委員長）
- ・ 理事会については、5月、6月はCOVID-19の状況を考慮し、開催の有無や、方法について適時判断することで承認した。（メール会議、書面による承認、その他方法）

- ・ 令和2年度定期総会開催については、予定通り開催する方向で承認した。

開催手法については、県などへ確認し今後検討する。

(書面による方法、電子媒体を利用する方法、その他)

令和2・3年度監事選出について阪口博司監事の留任を承認した。また、本人も快諾している。

2) 5月定例理事会

2020年5月定例理事会はCOVID-19を考慮し法人法第96条、定款第33条2項に基づき理事会の決議事項に付、決議の省略の方法による提案書にて開催した。

開催日：2020年5月1日(水)

出席者：岩井宗男、山村満、松井まり子、大本和由、一岡英樹、中井典子、清水陽子、宮元伸篤、西尾久明、三田村由枝、杉野哲也、西村好博、足立徹、西村精児、清水治美、北村友利子、守安岳征、梅村茂人
阪口博司監事、吉田孝監事、

<報告事項>

近畿支部関連

- ・ COVID-19の影響を考慮し2020年度日臨技近畿支部医学検査学会(福井県)中止決定。
- ・ 2021年度担当：福井県、2022年担当：兵庫県にて開催(予定)。

各部連絡

- ・ 学術部
第1回学術部門長会議 4月16日(木) 野洲事務所にて開催
- ・ 精度管理部
第1回精度管理委員会代表者会議精度管理会議 4月7日(火) メール会議にて開催
- ・ 広報部
第一地区担当の「第11回健康フェスティバル2020」は中止決定。
- ・ 総務部
会計監査を5月13日(水)16時より野洲事務所にて開催する。

<協議・決議事項>

理事会の決議があったとみなされた事項

- ▶ 令和元年事業報告・決算報告について
- ▶ 総会の議案書について
- ▶ 総会運営方法について
- ▶ 滋賀県輸血療法員会委員について
三觜 隆一(大津赤十字病院)
吉田 正明(独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院)
松井 まり子(市立大津市民病院)

<協議事項>

- ・ 2020年度の検査と健康展の開催について
 - ▶ COVID-19の収束状況が見えず、事業計画を進めることが難しいので中止する。(13名)
 - ▶ 現段階ではCOVID-19の状況は判断出来ないが、開催方法(Web・ビラ配布等)の検討、もしくは状況を見ながら判断する。(4名)以上の意見、提案があり、今年度は中止する方向で調整していく。
- ・ 2020年度会員名簿発行について
 - ▶ 発行については賛成(16名)、担当者(2名)は除く(意見・質疑)
- ・ 各施設 1部 役員(理事・学術・精度管理代表、その他必要な者)1部、個人会員配布無、会員向けには

HP 会員のページに所属・氏名のみ掲載してはどうか？

- ・ 掲載拒否の会員の意向はどのように調査されるのか？ → 事前調査にて意向を確認する。
以上より、組織部からの事前調査内容を加味し、発行方法・内容に関しては継続協議とするが今年度は発行の段取りで進めていく。
- ・ 2020 年度新入会員研修会について
 - 延期（11 名）
 - 他の研修会とジョイントさせる（6 名）
 - 中止（1 名） 以上より、今年度は COVID-19 の状況をみながら開催する方向で調整していく。
- ・ 6 月定例理事会の開催方法について
 - 総会后、感染対策・3 密を考慮し開催する（14 名）
 - 総会とは別途 メールや Web 会議で開催する（4 名）以上より、定期総会（6 月 12 日）開催後に開催する方向で調整する。
新役員は信任されているので、事前に理事会開催の案内を事務局より通知する。

3) 6 月定例理事会

開催日：2020 年 6 月 12 日（水）20：00～ 開催場所：草津市立まちづくりセンター 301 室

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、西村精児、一岡英樹、三田村由枝、清水治美、杉野哲也、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、湯本浩史、阪口博司監事、吉田孝監事

<報告事項>

日臨技関連

- ・ 令和 2 年度定期総会の成立に関するご協力について（お願い）
- ・ 令和 2 年度 支部医学検査学会・支部主催研修会について（通知）
- ・ 令和 2 年度都道府県技師会主催研修会・講習会の運用について（通知）
- ・ 令和 2 年度精度保証施設認証制度の審査要求事項の変更について（通知）
- ・ 「令和 2 年度 初級・職能開発講習会」の開催について（依頼）
- ・ 令和 2 年度 全国「検査と健康展」の実施について
- ・ 令和 2 年度 医療安全管理者養成講習会の開催中止について（通知）5 月 28 日付

各部連絡

- ・ 精度管理部
滋賀県精度管理代表者会議（第 2 回）を開催（予定）6 月 16 日 18 時 30 分～ 野洲会議室にて
- ・ 広報部 滋臨技だより第 294 号発行 6 月 1 日
- ・ 公益活動部 第 1 回 第二地区支部委員会開催 5 月 29 日（水）野洲事務所にて
- ・ 総務部 5 月 13 日（水）令和元年度事業・会計監査終了。

<協議・承認事項>

- ・ 代表理事選出について 大本和由理事を会長に選出した。なお本人も了承している。
- ・ 役員担当決について 大本和由新会長の元、役員を選出し承認された。（別紙参照）
- ・ 会員名簿の広告募集については広報募集要項（案）を作成し一岡英樹理事主導に組織部長の杉野哲也理事と進める。製作費に関しては名簿の希望会員数の把握後作成する（予定）。
- ・ 今年度の県サーベイで、例年通りプール血清や生血液を送付することで承認した。
注）新型コロナの影響も考慮したが、従来通り、検体取扱注意として送付する。
- ・ 2020 おおつ健康フェスティバルの協力アンケート回答について当会からは意見、提案などは無で回答する。注）新型コロナの状況により開催スタイル等は未定。

- ・ 公衆衛生事業功労全国協会賞候補者は一岡英樹理事にて決定した。
- ・ 新型コロナウイルスに関する検体採取・PCR等に関する研修会について
受講希望アンケートを取り、その状況により開催の有無について決定する。
開催方法などについては、今後県とも協議し検討していく。
- ・ 令和3年春叙勲推薦予定者について 対象候補なしで県へ報告する。

3 その他

- ・ 新型コロナウイルスの影響で中止となった滋賀県細胞学会の子宮頸癌啓発イベントの配布物については受け取る方向で調整する。技師会の研修会やイベント等で配る（予定）

4) 7月定例理事会

開催日：2020年7月1日（水）17：00～ 開催場所：野洲事務所

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、西村精児、一岡英樹、三田村由枝、清水治美、杉野哲也、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、
欠席者：北村友利子、湯本浩史、阪口博司監事、吉田孝監事

<報告事項>

- ・ 新型コロナウイルス研修会（都道府県衛生主幹部局との連携調査）6月25日
- ・ 日臨技感染拡大予防ガイドライン（ご案内）6月25日
- ・ 新型コロナウイルス感染症の検査体制の強化支援委員の募集の登録方法変更並びに
研修会募集・申し込みへの移行について（お知らせ） 6月25日
- ・ 日臨技総会議案はすべて承認された。

<協議事項>

- ・ 各地区担当理事に第1地区は三田村由枝理事、第三地区は清水治美理事に決定した。
- ・ 各地区委員の支部長、副支部長を決定した。第1地区は宮元伸篤、副委員長 田邊千尋
第2地区委員長は小中茂吉、副委員長 西村康司 第3地区委員長 林裕司 副委員長 清水陽子に決定した。
- ・ ホームページ委員の選出は前任と同メンバーで決定した。
- ・ 新型コロナウイルス研修会についてはWEBを活用したい。
- ・ 会員名簿の広告については承認された。
- ・ 公益活動部より今年度のイベントについて動向を見守るとした。
- ・ 理事会開催日程について 曜日希望のアンケートとる。決定した場合は9月から適用とする。
- ・ 第43回滋賀県医学検査学会 学会長は馬野真次（JHCO滋賀病院）、実行委員長は櫻田正昭（琵琶湖胃腸病院）に決定した。

継続審議事項

- ・ 今年度の公益活動の「検査と健康展」 場所：イオンモール草津については継続審議とした。

5) 8月定例理事会

開催日：2020年8月5日（水）17：00～ 開催場所：野洲事務所

出席者：大本和由、西尾久明、西村精児、一岡英樹、三田村由枝、北村友利子、清水治美、杉野哲也、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、吉田孝監事
欠席者：守安岳征、湯本浩史、阪口博司監事、

<報告事項>

日臨技関連

- ・ 令和2年度事業における都道府県技師会へのご協力のお願ひ。7月30日付
- ・ 大本会長報告2020年7月4日（土）日臨技理事会にWebにて参加した。
- ・ 第69回日本医学検査学会は9/5（土）-9/6（日）に幕張メッセ（現地）とオンライン（10/1-10/31）

のハイブリッド開催が決定した。(オンラインでは 10/1-10/31 視聴)

- ・ 日臨技理事会のあとに 6 府県 (秋田、埼玉、沖縄、京都、愛知、長野) の取り組みについて報告があった。特に長野県飯田市というところでは、公営の検査センターを立ち上げてそこに医師、看護師、検査技師を常駐して PCR 検査を行っているという状況でした。滋賀県の対応に期待したい。

<協議事項>

- ・ 研修会「講師依頼文書」のテンプレート変更の提案については現在のテンプレートの 3 枚目の様式「講師派遣について (回答)」をなくす事で承認した。
- ・ 理事会の開催曜日について各理事にアンケートを取りその結果より出席理事全員一致で第一木曜日に変更決した。
- ・ 表彰については下記のとおり技師会より推薦した。
 - 令和 2 (2020) 年度秩父宮妃諦念結核予防保健看護功労賞並びに事業功労賞候補者の推薦について(依頼) (健康づくり財団より) : 締切 9/30→該当者未
 - 読売新聞社主催「第 49 回医療功労賞」国内部門の候補者の推薦について(依頼) (滋賀県健康医療福祉部長より) は候補者 今村 真治 様 (現 滋賀医大、元大津日赤) →承認された。
- ・ 賛助会員や関連団体のどこまで広報誌を送るのかを整理してほしい。また、寄付頂いた企業はどうするのか今までと同じでよいとの事で決定した。
- ・ 長浜赤十字病院では出展等の会議の禁止命令がでましたので、9 月の理事会は参加できないとの報告あり。8 月 21 日までに 9 月理事会を web でするかを決め周知する。
- ・ 第 42 回滋賀県医学検査学会が 5 月にずれ込んだために、表彰などの必要経費が今年度はオーバーしてしまったので補填してほしい。承認された。

6) 9 月定例理事会

開催日: 2020 年 9 月 3 日 (木) 17:00~ 開催場所: 野洲事務所+web 参加

出席者: 大本和由、西尾久明、一岡英樹、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子以下 web による出席: 守安 岳征、三田村由枝、吉田孝監事

欠席者: 西村精児、谷和也、湯本浩史、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 結核研究奨励賞候補者の推薦について (依頼) 8 月 27 日付
- ・ 令和 2 年度永年職務精励者の誤抽出について (お詫び) 8 月 27 日付

滋臨技関連より

- ・ 令和 2 年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰に新川由基氏(市立長浜病院)を推薦した。

<協議事項>

- ・ 元会長 (名誉会員) 小財勲氏ご逝去 (2020.2.3) に伴う追悼文会誌掲載について 11 月号の会誌に載せる予定。原稿は徳地幹夫名誉顧問または多林元会長様に依頼中。
- ・ 理事会の開催曜日については 8 月理事会にて出席理事全員一致で決議したが、Zoom 会議などを使えば元の第一水曜日でも可能との意見があり、これに全員同意した。
- ・ Zoom の費用について(資料あり)は年間契約を選択し、ホスト数は学術部 2、精度管理部 2、事務局 1 の合計 3 部門の 5 契約で採決した。
- ・ ホームページ、各部門のホームページの取り扱いについて
臨床一般、免疫化学部門から部門ホームページの開設要望あり承認した。
- ・ 滋賀学会時の Web 方式に関して 9 月に開催案内出すために開催方式決めたい。
(案) 演者・座長のみ集まり、Web 開催。現地開催のみにしない。

- ・ その他（報告、病理研修会企画書など） 内容変更のため、企画書を提出し承認した。
- ・ 組織部より今年度の厚生事業中止を了承した。

7) 10月定例理事会

開催日：2020年10月7日（水）17：00～ 開催場所：野洲事務所+web 参加

出席者： 大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、三田村由枝、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、Web 参加：湯本浩史、北村友利子、西村精児 欠席者：阪口博司監事、吉田孝監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 理事会報告 9月4日（金） 参加：大本和由会長（Webにて）
 - a) 厚労省指定講習会について 10月、11月は満席。次回2021年3月頃に開催予定。
 - b) 事業会計報告について
新型コロナの影響もあり、会費に見合う事業が開催出来ていない。
Webを使った研修会推奨し、参加者数を確保する。
 - c) 第1号議案～第7号議案まで承認された。（詳細日臨技 HP 参照）
 - d) 今後も理事会で Zoom を活用するため、理事全員に ID 付与を検討中。
- ・ 特殊勤務手当追加支給状況調査を実施した。
- ・ 国から「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時給付金」が各都道府県に分配
- ・ 都道府県技師会オンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更について（通知）
参加の確認が取れる研修においては、レポートの提出は省略可能。

滋臨技関連より

- ・ 第51回滋賀県公衆衛生学会がオンライン開催で決定した。
日時：2021年2月18日（木）13時から15時
コロナに関連した演題のみで10題（オンラインで発表）コロナに関連しない演題（紙上発表）

<協議事項>

- ・ 第43回滋賀県医学検査学会の実務委員追加を承認した。
西村好博氏（彦根市立病院）栗本明典氏（済生会滋賀県病院）松田哲明氏（大津赤十字病院）
 - ・ 「第51回滋賀県公衆衛生学会の演題募集について」下記内容で承認した。
 - ・ 新型コロナウイルスに関連した演題について
当会からは、新型コロナウイルスの研修会のアンケート集計報告で応募する。
 - ・ 新型コロナウイルスに関連しない演題（紙上発表）当会からは精度管理部（病理）から1題応募する。
 - ・ 免疫化学部門サテライト形式の研修会開催について承認した。
 - ・ 行事予定表及び、会員メール配信の google カレンダーへの移行について
（承認済事項）
 - 12月1日から移行する。
 - 学術部門を3グループの区割りとした。
 - 現在登録している会員は自動更新される。
 - 未登録の会員については、滋臨技だよりに案内を掲載する。
 - ・ 技師会ホームページについて
 - 「ホームページ掲載に関する内規」の改訂について承認した。
 - 「学術部門ホームページに関する内規」の改訂について承認した。
- ※ 開設依頼書は随時改訂していく（予定）

- ・ Zoom 使用の研修会については継続審議とする。
 - オンライン研修会の Zoom の使用について取り決めを作成する。
開催設者と参加者の運用など、梅村理事・田邊理事が中心に作成（予定）。
- ・ 機器レンタルによる法人登録について承認した。
- ・ 慶弔に関する電報などの依頼方法について以下周知した。
 - 慶事については、式などの詳細がわかれば事務局へ連絡する。
 - 弔事について式などの日程が決まれば、早急に事務局に連絡する。
 - 連絡者は原則、対象会員の施設代表者とし、代表者の対応が難しい場合は所属会員、もしくは会員本人が対応する。
 - 弔事に関しては、急な場合が多く間に合わない場合がある。
 - 弔電についての取り決め（規程）については継続審議とする。
 - 事務局が改定版を作成し、次回理事会にて提示、承認をいただく（予定）。
理事会承認後、HP 掲載、滋臨技掲載にて会員へ周知する。

8) 11 月定例理事会

開催日：2020 年 11 月 4 日（水）17：00～ 開催場所：野洲事務所+web

出席者： 大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、
田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、
Web 参加：湯本浩史、吉田孝監事、欠席者：阪口博司監事、

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 検体検査の精度管理の関するアンケート調査を全国 1000 施設に依頼。滋賀県は 13 施設に依頼された。
- ・ 令和 3 年度会費徴収については免除者の登録など 令和 3 年 2 月末 会費徴収（予定）

<協議事項>

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大や天候の悪化に伴う研修会の中止のお知らせについて下記内容で承認する。
主催者（部門長・精度管理部長・他）は、前日までに広報担当者に連絡し、広報担当者は中止や延期を
会員メールに配信し、HP にも掲載する。
- ・ 弔電について
 - A) 原則会員所属、施設長から申込みする。
 - B) 申込用紙(エクセル)は会員のページに掲載する。
 - C) 依頼者は、申し込み用紙に必要事項を記入し事務局にメール添付にて依頼をする。

9) 12 月定例理事会

開催日：2020 年 12 月 2 日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者： 事務所参加者：大本和由、西尾久明、守安岳征、清水治美、山藤隆晃、小中茂吉、呉竹めぐみ
足立徹、北村友利子、web 参加者：一岡英樹、杉野哲也、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、
谷和也、三田村由枝、湯本浩史、吉田孝監事 欠席者：西村精児、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 診療報酬改定に伴う調査の協力願いについては、大本会長より常務理事所属施設に協力依頼した。

<協議事項>

- ・ 文書作成規程制定について下記の内容で承認した。（今後の予定）
 - A) 各種規程・内規などを本規程に則改訂・改正していく。担当：守安副会長、各項担当者、事務局

B) 各内容 改訂・改正後、理事会に掛ける。必要に応じ総会に掛ける。

- ・ Zoom 参加者増員（500名）について、学会、必要研修会時契約変更について承認した。
- ・ 他府県技師会からの研修会の案内（企業主催）について、当会会員向けに案内する必要があるか？
企業が主催で、技師会が関与（共催など）していない研修会については、日臨技生涯点数なども付与されない為、当会としては関与しない。
- ・ Web 講演の講師にネット等通信料を支払う事は可能か？
現状は、講師料の中に通信費用等が含まれているとの解釈で対応をお願いする項伝えている。
- ・ 研修会に、検査技師以外の医療スタッフは参加して良いのか？
「滋臨技より 10 月以降の研修会等の取り扱いについて（2020.9.10）」でお知らせしているように、原則として、滋臨技会員のみを対象として開催して頂くようお願いした。
原則、会が提示している指針に従い運用をしていただく事。ただし、やむを得ない場合は、事前に理事会に相談していただくか、主催者にて判断していただく事とする。（状況を鑑み判断していく）
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大や天候の悪化に伴う研修会の中止のお知らせについて下記内容で承認する。
主催者（部門長・精度管理部長・他）は、前日までに広報担当者に連絡し、広報担当者は中止や延期を会員メールに配信し、HP にも掲載する。
- ・ 弔電について
 - A) 原則会員所属、施設長から申込みする。
 - B) 申込用紙(エクセル)は会員のページに掲載する。
 - C) 依頼者は、申し込み用紙に必要事項を記入し事務局にメール添付にて依頼をする。

10) 1 月定例理事会

開催日：2021 年 1 月 13 日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者： 大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史、吉田孝監事、阪口博司監事、欠席者：呉竹めぐみ

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 押印を求める見直し等のための厚生労働省の一部を改正する施行等について 1 月 4 日付

滋臨技関連より

- ・ 日本公衆衛生事業功労全国協会会長賞受賞決定 一岡 英樹理事 様
- ・ 読売新聞社主催「第 49 回医療功労賞」国内部門受賞決定 今村 真治 様
- ・ 令和 2 年度滋賀県公衆衛生学会知事表彰受賞決定 守安 岳征理事 様
- ・ 令和 3 年秋の叙勲候補者に前会長 岩井 宗男氏を推薦いたしました。

<協議事項>

- ・ 2021 年度事業計画書（案）については承認した。
- ・ 2021 年度予算(案)については承認した。
- ・ Zoom 参加者 500 名の場合について 18,800 円/月で承認した。1 月 13 日に契約する。
- ・ 公益活動部、組織部の今年度余剰金の使途については会計部より承認された。
- ・ 今年度の永年会員表彰対象者の案内については Web 開催のため滋賀県医学検査学会の抄録にお名前を記載するが、前もって受賞者に手紙で知らせる。また、代表受賞の豊川純史氏については座長で出席されるのでその時に渡すことで承認した。
- ・ タスクシフトの講習会について、まずは、理事内だけで実施する事で承認した。

※各内容は 1 月 4 日から 2 月 26 日まで日臨技 HP より配信中

- ・ 技師会ホームページへのリンク許可の要望については承認された。
- ・ 臨床一般部門フォルダ内に Google Sites を利用し作成した HP へのリンク許可については承認し、問題が起きた場合に再度検討することになった。
- ・ 第 10 回病理技術向上講座の共催申請については承認した。
- ・ 「新型コロナウイルス影響による研修会等の開催について」及び「オンライン研修会等への Zoom 使用について」の案内は 1 月より技師会 HP に掲載搭載し、学術部門長、精度管理代表各位には別途メールにて配信する。

11) 2 月定例理事会

開催日：2021 年 2 月 3 日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者： 大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史、呉竹めぐみ、吉田孝監事、欠席者：阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ・ 1 月 2 3 日に理事会開催。 タスクシフト等について説明した。
- ・ 2 月 3 日の理事会前に理事向けにタスクシフトについて講演（横地日臨技副会長）
検体採取指定講習会と同じく、国家資格に係ることであり、指定講習会を終了した者に付与される。
(e ランニング+実技講習) 今後、各府県単位で講習会を開催していく。

<協議・承認事項>

- ・ 滋賀医学検査学会のプログラム等の技師会ホームページ掲載について承認した。
- ・ 技師会備品等 Web 購入について（法人名で Amazon 等にアカウントを作成する）
 - クレジットカードは、事務局、会計が管理している。法人アカウントの管理は事務局です。
 - 当会として購入する場合は、利用する方向で進める。
 - 学術部門については、方向性が決まるまでは、現状維持とする。
 - 精度管理については、会計の関係上現状維持とする。
- ・ 野洲事務所の Net 回線については承認した。

12) 3 月定例理事会

開催日：2021 年 3 月 3 日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者： 大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史、呉竹めぐみ、吉田孝監事、欠席者：阪口博司監事

<報告事項>

- ・ 第 70 回日本医学検査学会の参加登録。2 月 15 日（月）より開始する。
- ・ 近畿支部学会：2021 年 11 月 27 日 28 日 会場；アオッサ/ハピリン（JR 福井駅前）にて、準備中。
- ・ 第 71 回日本医学検査学会：2022 年 5 月 21 日-22 日。大阪で開催の予定。
- ・ 滋賀県公衆衛生功労知事表彰受賞 守安岳征副会長受賞式 2 月 1 8 日
- ・ 第 43 回滋賀県医学検査学会について事前参加申込者（現時点）
会員（滋賀県）117 名、滋臨技のみ会員 1 名、滋臨技賛助会員 10 名 合計 128 名
新型コロナウイルス感染症の影響で、学会当日は、演者、座長、役員のみオンライン配信会場のクサツエストピアホテルに集合して開催する。
- ・ 2021 年度事業計画書、予算書を県に申請した。2 月 8 日
- ・ 2 月中旬に今年度の精度管理報告書完成し 350 部作製。精度管理参加施設、賛助会員、各種団体、都道府県

技師会事務局へ郵送。HP へも精度管理報告書を UP した。

<協議・承認事項>

- ・ PC 購入については優先順位決め、3 月末に余った予算で購入できる台数を購入する。
- ・ タスクシフト講習会について：今後の展開（常務理事会で協議後の内容）。
 - （仮）指定講習会開催委員会の委員→常務理事、部長以外の理事（三田村・小中・三雲・山藤・谷・呉竹の 6 名）。+実務委員が必要。
 - 8 項目のマニュアル作成していく。
 - 流れ→講師や会場の手配、実務委員の人選、プログラムや当日の時間割作成、役員委員会開催、会員に周知、日臨技登録、受講申込、受付、当日準備、費用は日臨技持ち。
 - 参加費助成については西村会計部長より提案。
 - 参加費 10000 円のうち滋臨技で助成可能かを、滋賀県の公益法人係に問い合わせ中
- ・ 電話回線設置については工事して LAN のポート作るように進める。
- ・ 次年度総会について
 - 6 月 4 日(金)18:30~フェリエ南草津 中会議室にて Web 開催する。
 - 理事・監事、議長やその他役員は現地集合する。

3. 公益法人関係

- 1) 令和 2 年度事業・決算報告
- 2) 令和 2 年度 監事変更申請（監事）登記
- 3) 令和 3 年度事業計画・予算計画申請

4. 会員慶弔に関すること

5. 公文書の管理、国・県・市町各種事項・関連団体への対応

II. 組織部・青年部

1. 新入会員研修会 2020 年 8 月予定 中止

2. 厚生事業 2020 年 10 月予定 中止

3. 地域ニューリーダー育成研修会 2021 年 3 月予定 中止

4. 施設代表者会議 2021 年 3 月予定 中止

5. 会員管理（入退会・異動）

6. 表彰に関すること

- ・ 公衆衛生事業功労全国協会賞 一岡 英樹（市立野洲病院）
- ・ 読売新聞社主催 第 49 回医療功労賞国内部門 今村 真治（滋賀医科大学医学部附属病院）
- ・ 令和 2 年度公衆衛生事業功労者知事表彰 守安 岳征（大津赤十字病院）
- ・ 第 23 回いぶき賞 吉田 章子（独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院）
- ・ 令和 2 年（2020）年度滋賀県臨床検査技師会 永年会員表彰
 - 小中 茂吉 （市立野洲病院）
 - 西村 智恵 （株式会社 近畿予防医学研究所）
 - 菅原 雅子 （大津赤十字病院）
 - 呉竹 めぐみ （市立長浜病院）
 - 豊川 純史 （彦根市立病院）
 - 山中 博之 （近江八幡市立総合医療センター）
 - 太田 昌子 （地方独立行政法人 公立甲賀病院）

| | |
|-------|-------------------------|
| 山田 祐作 | (一般財団法人 滋賀保健研究センター) |
| 山崎 真嗣 | (一般財団法人 滋賀保健研究センター) |
| 山中 厚子 | (株式会社 日吉) |
| 山崎 陽子 | (株式会社 メディック) |
| 山田 逸子 | (一般財団法人 近畿健康管理センター) |
| 松川 裕一 | (独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院) |
| 嶋作 英美 | (独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院) |
| 三島 賀美 | (地方独立行政法人 市立大津市民病院) |

青年部会

青年部 Web 研修会 2020 年 12 月 6 日 (日) 参加者：20 名 (会員 20 名、非会員 0 名)
 青年部会議 3 回開催

III. 渉外部

2020 年度 賛助会員 41 社
 2020 年度 会誌広告 11 社
 2020 年度 寄付金 1 社
 2020 年度・2021 年度会員名簿広告 7 社
 第 43 回滋賀県医学検査学会 学会賛助金 10 社
 第 43 回滋賀県医学検査学会 講演集広告 14 社

IV. 精度管理部

1. 精度管理委員会部会代表者会議 3 回開催

第 1 回技師会精度管理委員会部会代表者会会議

期 日：2020 年 4 月 7 日(火)

場 所：メール会議

議 題：①事務処理について

②2019 年度報告書の反省点

③令和 2 年度事業計画・予算・報告書作成について

④令和 2 年度 施設評価表および報告書作成について

⑤学会報告等の業績について

⑥JAMT-QC について

④その他

第 2 回 臨時技師会精度管理委員会部会代表者会会議

期 日：2020 年 6 月 16 日(火)

場 所：滋賀県臨床検査技師会 野洲会議室

議 題：①今年度のサーベイ参加施設の報告

②各部会のサーベイ準備進捗状況の確認

③懸案事項について

④JAMT-QC に関する質問

⑤配布試料見積もりの件について

⑥その他 (試料配送準備日調整)

第3回技師会精度管理委員会部会代表者会会議

期 日：2020年10月20日(火)

場 所：滋臨技 野洲会議室

場 所：滋賀県臨床検査技師会 野洲会議室

議 題：①令和2年度事業経過報告・評価表・報告書作成について

②令和2年度報告会について

③令和3年度事業計画・予算について

④部会順番変更について

⑤各部会および全体報告会について

④その他

2. 医師会精度管理委員会会議

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止

3. 令和2年度滋賀県臨床検査精度管理事業報告会

2021年2月27日(土)13:00～3月15日(月)17:30 オンデマンド配信で開催

参加者 47名

4. 令和2年度技師会精度管理委員会各部会の報告(8部門)

| | | | |
|-----------|------------|------|--------|
| 1. 免疫化学部会 | : 参加 48 施設 | 部会会議 | 7 回開催 |
| 2. 血液部会 | : 参加 48 施設 | 部会会議 | 9 回開催 |
| 3. 生理部会 | : 参加 24 施設 | 部会会議 | 6 回開催 |
| 4. 輸血部会 | : 参加 42 施設 | 部会会議 | 8 回開催 |
| 5. 一般部会 | : 参加 48 施設 | 部会会議 | 10 回開催 |
| 6. 細胞部会 | : 参加 17 施設 | 部会会議 | 8 回開催 |
| 7. 病理部会 | : 参加 18 施設 | 部会会議 | 4 回開催 |
| 8. 微生物部会 | : 参加 27 施設 | 部会会議 | 8 回開催 |

5. 各部会精度管理報告会

| | | | | |
|------------|---------------------------|---------------|-----|----|
| 1) 免疫化学部会 | 2020年12月19日 | 栗東ウイングプラザ | 33名 | 参加 |
| 2) 血液部会 | 2020年12月4日 | 草津市立市民交流プラザ | 23名 | 参加 |
| 3) 生理部会 | 2020年12月11日～25日 | オンデマンド配信 | 33名 | 参加 |
| 4) 輸血部会 | 2021年1月28日～ 2月11日 | オンデマンド配信 | 25名 | 参加 |
| 5) 一般部会 | 2020年12月23日～ 2021年1月6日 | オンデマンド配信 | 32名 | 参加 |
| 6) 微生物部会 | 2020年12月5日 | 草津市立まちづくりセンター | 9名 | 参加 |
| 7) 病理・細胞部会 | 2021年1月23日～ 2月12日 | オンデマンド配信 | 29名 | 参加 |

6. 精度管理事業業績記録

※ 各部詳細報告は、令和 2 年度滋賀県臨床検査精度管理報告書を参照下さい。

V. 公益活動部

1. 長浜健康フェスティバル 2020
開催日時 中止
2. 第二地区 地区委員会
開催日時 2020 年 6 月 10 日 開催場所 野洲会議室
参加者数 全 (6 名) 内訳: 会員 (6 名)
3. 滋賀レイクファミリーボランティア協力
開催日時 中止
4. 第三地区 地区委員会
開催日時 中止
5. 大津市健康フェスティバル
開催日時 中止
6. 湖南市健康まつり
開催日時 中止
7. 乳がん検診啓発活動
開催日時 2020 年 11 月 22 日 開催場所 イオンモール草津
参加者数 全 (9 名) 内訳: 会員 (9 名) 一般 (0 名)
8. 滋賀県がん医療フォーラム
開催日時 2021 年 2 月 1 日～28 日 Web 配信での開催のため不参加

VI. 広報部

1. 「滋臨技だより」の発行 (年 5 回) 第 294～298 号
2. 「研修会予定表」の発行 (年 5 回) 滋臨技だより内に掲載
3. 滋臨技ホームページの更新・メール配信 (随時)
4. ホームページ委員会活動: 12 月研修会の案内: グーグルカレンダーへ変更
2021 年 2 月 22 日 ホームページ委員会開催 Web (Zoom) 開催

VII. 学術部

1. 学術部門会議

1) 第 1 回学術部門会議

日 時: 2020 年 4 月 16 日 (木) 18:30～19:20

場 所: 滋賀県臨床検査技師会野洲会議室

議 題:

1. 会長挨拶

<報告事項>

2. 2019 年度事業報告と会計報告
3. 2020 年度事業計画と予算案
4. 日臨技生涯教育推進研修会について
5. 講師依頼文について
6. 研修会の企画及び案内業務
7. 研修会終了後の業務
8. 近畿支部からの研修会の案内について
9. 規定の変更（講師謝礼、日当、組織運営規程）
10. 2019 年度余剰金に関する購入品について
11. その他

<協議事項>

12. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う研修会の取り扱い
13. 研修会案内方法の変更
14. 研修会会場
15. その他

参加者：11 名

2) 第 2 回学術部門会議

日 時: 2020 年 11 月 18 日 (水) 19:00~20:50

場 所: 草津市立市民交流プラザ フェリエ南草津 5 階小会議室 3

議 題:

1. 副会長挨拶

<報告事項>

2. 2020 年度事業中間報告
3. 2021 年度事業計画および予算について
4. Web 研修会の Zoom 使用開始について
5. 研修会の案内方法について
6. 2020 年 10 月以降の研修会等の開催について
7. 第 43 回滋賀医学検査学会について
8. 滋賀医学検査編集委員会より
9. 研修会の中止・延期の HP・会員メール配信での連絡体制について
10. その他

<協議事項>

11. 日臨技生涯教育推進研修会（残り事業）の開催予定について
12. その他

<Zoom ウェビナーの説明会>

参加者：14 名

2. 滋賀医学検査編集委員会

1) 滋賀医学検査編集委員会

日時：2020 年 8 月 6 日 (木) 18:00~18:40

場所：Web 会議 (Zoom ミーティング)

議題：

1. 副会長挨拶
2. 編集委員長挨拶
- <報告事項>
3. 第43回滋賀県医学検査学会について
- <協議事項>
4. 投稿規定の見直しについて
5. 投稿後の査読、編集方法について
6. 第43回滋賀県医学検査学会 一般演題 募集について
7. 滋賀医学検査 Vol.11 号発刊準備について
8. いぶき賞について
9. その他

参加者：6名

2) 『滋賀医学検査』Vo.11 No.1 発刊

3. 学会

1) 第43回滋賀県医学検査学会（Web学会）開催（第3地区担当）

日時：2021年3月14日（日） 8：50～12：45

場所：クサツエストピアホテル

学会長：馬野 真次（独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院）

実行委員長：櫻田 正昭（琵琶湖養育院病院）

いぶき賞受賞講演：吉田 章子 技師（独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院）

特別講演：講師 中島 滋美 先生（独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院）

メーカーWebセミナー：講師 須川 聡 氏（アボットジャパン合同会社）

参加者：186名

| | |
|----|------|
| 会員 | 174名 |
| 一般 | 12名 |
| 学生 | 0名 |

| | | | |
|-------------|----------------|-------------|--------------|
| 2) 第1回準備委員会 | 2020年7月29日（水） | 19：00～20：00 | <u>11名参加</u> |
| 3) 第2回準備委員会 | 2020年9月9日（金） | 19：00～20：10 | <u>12名参加</u> |
| 4) 第3回準備委員会 | 2020年12月16日（月） | 19：00～20：10 | <u>15名参加</u> |
| 5) 第4回準備委員会 | 2021年1月21日（水） | 19：00～20：10 | <u>6名参加</u> |

4. 学術部門研修会

1) 臨床免疫化学部門

① 日時：2020年7月11日（土） 13:30～15:30

日臨技生涯教育推進研修会

会場：栗東ウイングプラザ 研修室 E

内容：「分析前後段階における品質保証」

1. 生化・免疫検査における精度管理について
2. 日臨技精度保証認定施設の現状
3. JAMT-QCによる精度管理

講師：1.バイオラッド ラボラトリーズ株式会社 植村 康浩 氏
2.滋賀医科大学医学部附属病院 篠原 絵里 技師
3.地域医療機能推進機構滋賀病院 松川 裕一 技師

参加者：会員 35名、一般 2名、学生 0名

計 37名

<検体総合管理部門 臨床免疫化学部門合同研修会>

② 日時：2020年9月26日（土） 14:00～16:30

日臨技生涯教育推進研修会

会場：草津市立まちづくりセンター 301、302

内容：「データの読み方・考え方」

- 1.免疫化学（肝臓・腎臓）
- 2.免疫化学（心臓）
- 3.血液・凝固検査

講師：1.独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター 一瀬 亮介 技師
2.滋賀医科大学医学部附属病院 藤村 博和 技師
3.滋賀医科大学医学部附属病院 中西 良太 技師

参加者：会員 55名、一般 1名、学生 0名

計 56名

<臨床免疫化学部門・臨床血液部門 合同研修会>

③ 日時：2020年10月10日（土） 14:00～17:00

日臨技生涯教育推進研修会

場所：滋賀県立男女共同参画センター“G-NET しが” 視聴覚室

内容：講演「臨床化学検査における各種測定法の基礎」

発表「免疫化学検査関連の演題発表」

講師：講演 富士フィルム和光純薬株式会社 小川 藍 氏、北川 寿仁 氏
発表 済生会滋賀県病院 山本 誉 技師
公立甲賀病院 齊藤 健太 技師

参加者：会員 28名、一般 2名、学生 0名

計 30名

④ 日時：2020年11月7日（土） 14:00～16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場所：栗東ウイングプラザ 研修室 E

内容：「薬剤が検査データに影響を及ぼす事例について」

講師：1.株式会社シノテスト 穴田 哲也 氏
2.ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 中山 承 氏

参加者：会員 31名、一般 2名、学生 0名

計 33名

⑤ 日時：2020年12月19日（土） 15:30～16:30

場所：栗東ウイングプラザ 研修室 E

内容：「甲状腺ホルモン検査の標準化について」～TSH ハーモナイゼーションを中心に～

講師：アボットジャパン合同会社 栗山 裕之 氏

参加者：会員 31名、一般 2名、学生 0名

計 33名

⑥ 日時：2021年1月30日（土） 14:00～16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場所：Web研修会

内 容 : 「免疫化学検査から循環器疾患を診る」

1.心筋マーカー CK-MBの今とこれから

2.心臓関連の各種ガイドラインにおけるBNP、NT-ProBNP、トロポニンの評価とその背景

講 師 : 1.富士フイルム和光純薬株式会社 小田垣 真一 氏

2.シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 荻原 貴裕 氏

参加者 : 会員 35名、一般 5名、学生 0名

計 40名

2) 臨床生理部門

① 日 時 : 2020年8月6日(木) 20:00~21:00

場 所 : オンライン配信

内 容 : みんなで考える!心電図判読とやさしい解説

講 師 : 森 真奈美 技師(滋賀県立総合病院)

参加者 : 会員 59名、一般 0名、学生 0名

計 59名

② 日 時 : 2020年9月10日(木) 18:30~20:00

場 所 : 草津市立市民交流プラザ フェリエ南草津5階 大会議室

内 容 : 睡眠ポリグラフ検査(PSG)解析の基礎知識

講 師 : 相楽 愛子 氏(エースメディカルサポート株式会社 代表取締役)

参加者 : 会員 18名、一般 2名、学生 0名

計 20名

③ 日 時 : 2020年10月8日(木) 18:30~20:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所 : 草津市立まちづくりセンター 301号室

内 容 : 閉塞性黄疸の見方

講 師 : 森 亘平 技師(市立大津市民病院 臨床検査部)

参加者 : 会員 24名、一般 0名、学生 0名

計 24名

④ 日 時 : 2020年11月20日(金) 18:30~20:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所 : 草津市立市民交流プラザ フェリエ南草津5階 大会議室

内 容 : 「深部静脈血栓症!超音波診断の極意」

講 師 : 佐藤 洋 技師(関西電力病院 臨床検査部技師長)

参加者 : 会員 30名、一般 0名、学生 0名

計 30名

⑤ 日 時 : 2021年2月19日(金) 18:30~20:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所 : オンライン配信

内 容 : 成人によく見られる先天性心疾患について

講 師 : 鮎川 宏之 技師(滋賀県立総合病院 臨床検査部)

参加者 : 会員 49名、一般 0名、学生 0名

計 49名

※開催日を2021年2月12日から2月19日に変更した。

3) 病理細胞部門

① 日 時 : 2020年5月30日(土) 13:00~15:20

日臨技生涯教育推進研修会

場 所 : 大津赤十字病院 小講堂

内 容：「感染症について」

講師 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 木下 愛 技師

(株)カラファインテックジャパン 末吉 徳芳 先生

(株)ロジックジャパンダイアグノスティクスソリューションズ 松並 平晋 先生

参加者：0名、一般0名、学生0名

計0名

※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

② 日 時：2020年 7月4日（土） 13:30～17:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：滋賀医科大学 基礎講義実習棟1階顕微鏡実習室

内 容：講演「胆・膵領域における細胞診（葬儀、鏡検実習）」

講師 大阪国際がんセンター 棚田 諭 技師

参加者：0名、一般0名、学生0名

計0名

※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

③ 日 時：2020年9月26日（土） 13:00～15:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：長浜バイオ大学 命翔館2階 臨床検査学実習室

内 容：講演①「腎臓のPAM染色とHE染色について」

講師 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 林 裕司 技師

講演②「令和2年度 細胞検査精度管理問題について」

講師 独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院 検査部 吉田 章子 技師

参加者：会員17名、一般0名、学生0名

計17名

④ 日 時：2020年12月5日（土） 13:30～16:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：草津市立まちづくりセンター 201号室

内 容：講演①「固定と切り出し」

講師 市立長浜病院 岡本 明子 技師

講演②「包埋と薄切」

講師 滋賀県立総合病院 稲葉 洋美 技師

講演③「術中迅速組織標本作製」

講師 彦根市立病院 豊川 純史 技師

講演④「細胞診標本作製」

講師 大津赤十字病院 小栗 大助 技師

講演⑤「ROSE」

講師 長浜赤十字病院 土田 弘次 技師

参加者：会員20名、一般0名、学生0名

計20名

⑤ 日 時：2021年2月19日（金） 18:30～19:30

場 所：ZOOMを用いたWeb研修会

内 容：講演「病理検査における精度管理」

講師 (株)ロシュダイアグノスティクス 中村 恵 先生

参加者：会員22名、一般0名、学生0名

計22名

4) 臨床一般部門

- ① 日 時：2020年8月22日（土） 19：00～20：00 日臨技生涯教育推進研修会
場 所：Web 開催
内 容：基礎からはじめよう 尿検査その① ～尿定性検査～
講 師 栄研化学株式会社 学術担当
参加者：会員 20 名、一般 1 名、学生 0 名 計 21 名
- ② 日 時：2020年9月19日（土） 14：00～16：00
場 所：Web 開催
内 容：講演①基礎からはじめよう 尿検査その② ～尿沈査の基礎～
講 師：アークレイマーケティング株式会社 学術担当
講演②基礎からはじめよう 尿検査その③ ～尿沈査 血球類～
講 師：新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）
参加者：会員 34 名、一般 1 名、学生 0 名 計 35 名
- ③ 日 時：2021年1月24日（土） 15：00～17：00 日臨技生涯教育推進研修会
場 所：Web 開催
内 容：講演① 基礎から始めよう尿検査 その④ ～尿沈渣 塩類・結晶類～
講 師：新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）
講演② 基礎から始めよう尿検査 その⑤ ～尿沈渣 円柱類～
講 師：山田 真以 技師（彦根市立病院）
参加者：会員 21 名、一般 0 名、学生 0 名 計 21 名
- ④ 日 時：2021年2月13日（土） 18：30～21：00 日臨技生涯教育推進研修会
場 所：Web 開催
内 容：やってみよう!!実力試し ～スライドカンファレンス～
講 師 早寄 邦子 技師（市立長浜病院）
新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）
参加者：会員 24 名、一般 0 名、学生 0 名 計 24 名
- ⑤ 日 時：2021年2月20日（土） 14：00～16：00
場 所：Web 開催
内 容：尿中悪性細胞を見落とさないテクニック及び類似細胞との鑑別法
講 師 八木 靖二 先生（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス学術顧問）
参加者：会員 27 名、一般 0 名、学生 0 名 計 27 名

5) 臨床血液部門

- ① 日 時：2020年9月26日（土）14:00～16:30 日臨技生涯教育推進研修会
場 所：草津市立まちづくりセンター
内 容：「データの読み方、考え方」
講 師：免疫化学（肝臓・腎臓） 一瀬 亮介 技師（東近江医療センター）

免疫化学（心臓） 藤村 博和 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

血液・凝固検査 中西 良太 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

参加者：会員 55 名、一般 1 名、学生 0 名

計 56 名

<臨床免疫化学部門・臨床血液部門 合同研修会>

② 日 時：2020 年 12 月 4 日（金）19:00～20:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：草津市立市民交流プラザ 大会議室

内 容：「症例検討会」

講 師：梅村 茂人 技師（滋賀県立総合病院）

櫻井 太紀 技師（彦根市立病院）

参加者：会員 24 名、一般 0 名、学生 0 名

計 24 名

<臨床血液検査部門 臨床血液精度管理部門合同研修会>

③ 日 時：2021 年 2 月 13 日（土）14:30～16:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：草津市立市民交流プラザ 5F 中会議室

内 容：「造血器腫瘍における最新の分子標的治療」

講 師：中西 良太 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

橋口 篤 技師（大津赤十字病院）

田邊 正喜 技師（彦根市立病院）

参加者：会員 26 名、一般 0 名、学生 0 名

計 26 名

<臨床血液検査部門 遺伝子・染色体検査部門合同研修会>

6) 遺伝子・染色体検査部門

① 日 時：2021 年 2 月 13 日（土）14:30～16:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：草津市立市民交流プラザ 5F 中会議室

内 容：「造血器腫瘍における最新の分子標的治療」

講 師：中西 良太 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

橋口 篤 技師（大津赤十字病院）

田邊 正喜 技師（彦根市立病院）

参加者：会員 26 名、一般 0 名、学生 0 名

計 26 名

<臨床血液検査部門 遺伝子・染色体検査部門合同研修会>

7) 臨床微生物部門

① 日 時：2020 年 11 月 13 日 19:00～20:00

場 所：草津市立まちづくりセンター309号室

内 容：第 1 回 滋賀県臨床微生物部門研修会

「CLSI 変更点と MIC 判読の基礎」

講 師：栄研化学株式会社 マーケティング推進室 小野宏樹氏

参加者：会員 13 名、一般 4 名、学生 0 名

計 17 名

② 日 時：2020 年 12 月 5 日（土）14:30～16:00

場 所：草津市立まちづくりセンター309号室

内 容：第2回 滋賀県臨床微生物部門研修会

「コロナ禍で考える微生物検査」

講 師：京都橘大学 健康科学部 臨床検査科学科 准教授 中村竜也 先生

参加者：会員 0名、一般 0名、学生 0名

※緊急事態宣言発令のため講師派遣不可能により中止

計0名

③ 日 時：2021年2月26日（金）19：00～19：45

場 所：Web研修会

内 容：第3回滋賀県臨床微生物部門研修会

「新型コロナウイルス検査における各施設の検査体制について」

講 師：木下 愛 技師（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）

福田 峻 技師（彦根市立病院 臨床検査科）

加藤 香 技師（公立甲賀病院 臨床検査課）

中辻 瑞穂 技師（滋賀県立総合病院 臨床検査部）

近澤 秀己 技師（近江八幡市立総合医療センター 臨床検査科）

参加者：会員 31名、一般 0名、学生 0名

計31名

8) 輸血・細胞治療部門

① 日 時：2020年8月9日（日） 14：00～17：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：草津市立市民交流プラザ 大会議室

内 容：輸血検査 基礎講習会

講 師：山下 朋子 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

村島 智 技師（誠光会草津総合病院）

小川 久美子 技師（長浜赤十字病院）

吉田 正明 技師（地域医療機能推進機構滋賀病院）

三島 賀美 技師（市立大津市民病院）

参加者：会員 29名、一般 2名、学生 0名

計31名

③ 日 時：2021年2月27日（土） 14：30～16：30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web研修会（Zoom ウェビナー）

内 容：不規則抗体の基礎と抗体同定のプロセス

講 師：吉田 正明 技師（独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院）

三島 賀美 技師（市立大津市民病院）

参加者：会員 29名、一般 1名、学生 0名

計30名

9) 検体総合管理部門

① 日 時：2020年7月11日（土） 13：30～15：30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：栗東ウイングプラザ 研修室D

内 容：分析前後段階における品質保証

講演1「生化・免疫検査における精度管理について」

講師：バイオラッド ラボラトリーズ株式会社 植村 康浩様

講演 2 「日臨技精度保証認定施設の現状」

講師：滋賀医科大学医学部附属病院 臨床検査部 篠原 絵里 技師

講演 3 「JAMT-QC による精度管理」

講師：地域医療機能推進機構滋賀病院 臨床検査部 松川 裕一 技師

参加者：会員 35 名、一般 2 名、学生 0 名

計 37 名

<検体総合管理部門 臨床免疫化学部門合同研修会>

10) その他

① 第 1 回新型コロナウイルス研修会

日時：2020 年 8 月 1 日（土） 14：00～17：00

会場：草津市立市民交流プラザ フェリエ南草津 5 階大会議室

- 内容：1. 今後の感染症発生の動向予測
2. 新型コロナウイルスの PCR 検査
3. 当院における検体採取の取り組み
4. 滋賀県における PCR 検査体制の現状
5. 意見交換会

講師：1. 滋賀県健康医療福祉部 医療政策課感染症対策室 間野 哲也 先生
2. 滋賀県立衛生科学センター 鈴木 智之 先生
3. 彦根市立病院 臨床検査科 豊川 純史 技師
4. 滋賀県臨床検査技師会 湯本 浩史 理事
5. 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 木下 愛 技師

参加者：会員 40 名、一般 0 名、学生 0 名

計 40 名

② 第 2 回新型コロナウイルス研修会

日時：2020 年 8 月 22 日（土） 14：00～17：00

場所：彦根市立病院 臨床検査科、他

- 内容：1. 検体採取実地研修
2. 核酸増幅検査実地研修

講師：1. 彦根市立病院 呼吸器内科 医長 奥野 雄大 先生
2. 彦根市立病院 臨床検査科 科長 樋口 武史 技師

参加者：会員のべ 28 名（検体採取 15 名、核酸増幅検査 13 名）、一般 0 名、学生 0 名 計 のべ 28 名

③ 第 3 回新型コロナウイルス研修会

日時：2020 年 8 月 29 日（土） 14：00～17：00

会場：滋賀県立総合病院 研究所

内容：核酸増幅検査実地研修

講師：滋賀県立総合病院 臨床検査部 中辻 瑞穂 技師
滋賀県立総合病院 研究所 植村 宗弘 技師

サーモフィッシャーサイエンティフィック 白神 博 先生

参加者：会員 12 名、一般 0 名、学生 0 名

計 12 名

④ 第 4 回学術部研修会

日 時：2021年2月6日（土） 14：00～16：40

会 場：オンライン配信（Zoom）

内 容：膵臓がんを多角的にアプローチする

1. 膵臓領域の病理
2. 超音波でみる膵臓がん病変
3. 膵臓がんと免疫化学検査
4. 膵臓がんの診断と治療

講 師：1. 長浜赤十字病院 病理部 土田 弘次 技師
2. 住友病院 診療技術部 超音波技術科 川端 聡 技師
3. 大津赤十字病院 検査部 松田 哲明 技師
4. 滋賀県立総合病院 消化器内科 後藤 知之 先生

参加者：会員46名、一般1名、学生0名

計47名

令和2年(2020)度 決算書報告

法人名：公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 | 備考 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|------------------|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| ①特定資産運用収入 | | | | |
| 特定資産利息収入 | 0 | 100 | △ 100 | |
| ②入会金収入 | | | | |
| 入会金収入 | 15,000 | 19,000 | △ 4,000 | 500円x38名 |
| ③会費収入 | | | | |
| 正会員会費収入 | 3,100,000 | 3,255,000 | △ 155,000 | 5000円 x 651名 |
| 賛助会員会費収入 | 1,290,000 | 1,200,000 | 90,000 | 30,000円x40社 |
| 会費収入計 | 4,390,000 | 4,455,000 | △ 65,000 | |
| ④事業収入 | | | | |
| 事業活動収入 | 515,400 | 86,100 | 429,300 | 参加費など |
| 広告料金収入 | 480,000 | 606,000 | △ 126,000 | 滋臨技だよりなど |
| 交付金事業収入 | 2,384,000 | 2,429,169 | △ 45,169 | 滋賀県医師会交付金 |
| 事業収入計 | 3,379,400 | 3,121,269 | 258,131 | |
| ⑤補助金等収入 | | | | |
| 民間補助金収入 | 20,000 | 19,400 | 600 | 日臨技から |
| 地方公共団体助成金収入 | 535,000 | 500,000 | 35,000 | 滋賀県から |
| 民間助成金収入 | 1,477,000 | 815,000 | 662,000 | 日臨技から |
| 補助金等収入計 | 2,032,000 | 1,334,400 | 697,600 | |
| ⑥寄付金収入 | | | | |
| 寄付金収入 | 143,000 | 110,000 | 33,000 | 協賛金10,000円 x 11社 |
| ⑦雑収入 | | | | |
| 受取利息収入 | 2,000 | 795 | 1,205 | |
| 雑収入 | 0 | 5,204 | △ 5,204 | |
| 雑収入計 | 2,000 | 5,999 | △ 3,999 | |
| 事業活動収入計 | 9,961,400 | 9,045,768 | 915,632 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| ①公益活動事業費支出 | | | | |
| 福利厚生費支出 | 555,500 | 264,194 | 291,306 | 公益活動事業対象部 |
| 旅費交通費支出 | 647,000 | 395,014 | 251,986 | 学術部 |
| 通信運搬費支出 | 436,000 | 462,790 | △ 26,790 | 検査研究部門 |
| 消耗品費支出 | 1,838,000 | 2,392,432 | △ 554,432 | 精度管理部 |
| 印刷製本費支出 | 1,097,500 | 935,208 | 162,292 | 広報部 |
| 賃借料支出 | 1,089,000 | 618,458 | 470,542 | 公益活動部 |
| 保険料支出 | 29,400 | 0 | 29,400 | |
| 諸謝金支出 | 665,000 | 348,573 | 316,427 | |
| 委託費支出 | 548,000 | 324,000 | 224,000 | |
| 雑支出 | 168,000 | 123,658 | 44,342 | |
| 公益活動事業費支出計 | 7,073,400 | 5,864,327 | 1,209,073 | |
| ②共益活動事業費支出 | | | | |
| 福利厚生費支出 | 350,000 | 45,000 | 305,000 | 共益活動対象部 |
| 旅費交通費支出 | 65,000 | 7,240 | 57,760 | 組織部 |
| 通信運搬費支出 | 46,700 | 69,726 | △ 23,026 | 渉外部 |
| 消耗品費支出 | 81,300 | 25,936 | 55,364 | 青年部 |
| 印刷製本費支出 | 240,000 | 247,995 | △ 7,995 | |
| 賃借料支出 | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| 保険料支出 | 0 | 2,622 | △ 2,622 | |
| 諸謝金支出 | 60,000 | 11,136 | 48,864 | |
| 委託費支出 | 90,000 | 2,000 | 88,000 | |
| 雑支出 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| 共益活動事業費支出計 | 988,000 | 411,655 | 576,345 | |

| | | | | |
|--------------|-----------|-----------|-------------|----------|
| ③管理費支出 | | | | |
| 福利厚生費支出 | 75,000 | 7,997 | 67,003 | 法人会計 |
| 会議費支出 | 120,000 | 21,550 | 98,450 | 総務部 |
| 交際費支出 | 0 | 1,870 | △ 1,870 | 会計部 |
| 旅費交通費支出 | 350,000 | 118,380 | 231,620 | 選挙管理委員会 |
| 通信運搬費支出 | 90,000 | 149,442 | △ 59,442 | |
| 消耗什器備品費支出 | 105,000 | 21,071 | 83,929 | |
| 消耗品費支出 | 61,000 | 312,806 | △ 251,806 | |
| 賃借料支出 | 605,000 | 597,750 | 7,250 | |
| 保険料支出 | 30,000 | 28,220 | 1,780 | |
| 諸謝金支出 | 25,000 | 0 | 25,000 | |
| 租税公課支出 | 4,000 | 0 | 4,000 | |
| 委託費 | 410,000 | 320,456 | 89,544 | |
| 雑支出 | 25,000 | 17,046 | 7,954 | |
| 管理費支出計 | 1,900,000 | 1,596,588 | 303,412 | |
| 事業活動支出計 | 9,961,400 | 7,872,570 | 2,088,830 | |
| 事業活動収支差額 | 0 | 1,173,198 | △ 1,173,198 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| ①特定資産取得支出 | | | | |
| 特定資産準備資金支出 | 0 | 100,000 | △ 100,000 | 記念式典積み立て |
| 特定資産準備資金支出 | 0 | 100,000 | △ 100,000 | 祝賀会積み立て |
| 投資活動支出計 | 0 | 200,000 | △ 200,000 | |
| 投資活動収支差額 | 0 | △ 200,000 | 200,000 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | | |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | | | | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費支出 | 0 | — | 0 | |
| 当期収支差額 | 0 | 973,198 | △ 973,198 | |
| 前期繰越収支差額 | 0 | 6,721,246 | △ 6,721,246 | |
| 次期繰越収支差額 | 0 | 7,694,444 | △ 7,694,444 | |
| | | | | |

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 721 | 0 | 721 |
| 特定資産受取利息 | 100 | 0 | 100 |
| 受取入金 | 19,000 | 19,000 | 0 |
| 正会員受取会費 | 3,255,000 | 3,205,000 | 50,000 |
| 賛助会員受取会費 | 1,200,000 | 1,290,000 | △ 90,000 |
| 受取会費計 | 4,455,000 | 4,495,000 | △ 40,000 |
| 事業収益 | | | |
| 事業活動収入 | 86,100 | 431,800 | △ 345,700 |
| 広告料金収入 | 606,000 | 600,000 | 6,000 |
| 交付金事業収入 | 2,429,169 | 2,444,000 | △ 14,831 |
| 事業収益計 | 3,121,269 | 3,475,800 | △ 354,531 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取民間補助金 | 19,400 | 43,300 | △ 23,900 |
| 受取地方公共団体助成金 | 500,000 | 535,000 | △ 35,000 |
| 受取民間助成金 | 815,000 | 1,985,096 | △ 1,170,096 |
| 受取補助金等計 | 1,334,400 | 2,563,396 | △ 1,228,996 |
| 受取寄付金 | 110,000 | 90,000 | 20,000 |
| 受取利息 | 74 | 777 | △ 703 |
| 雑収益 | 5,204 | 8,702 | △ 3,498 |
| 雑収益計 | 5,278 | 9,479 | △ 4,201 |
| 経常収益計 | 9,045,768 | 10,652,675 | △ 1,606,907 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 公益活動事業費 | | | |
| 福利厚生費 | 264,194 | 498,502 | △ 234,308 |
| 旅費交通費 | 395,014 | 715,680 | △ 320,666 |
| 通信運搬費 | 462,790 | 325,339 | 137,451 |
| 消耗品費 | 2,392,432 | 2,375,656 | 16,776 |
| 印刷製本費 | 935,208 | 915,442 | 19,766 |
| 賃借料 | 618,458 | 658,943 | △ 40,485 |
| 保険料 | 0 | 6,223 | △ 6,223 |
| 諸謝金 | 348,573 | 774,004 | △ 425,431 |
| 委託費 | 324,000 | 669,540 | △ 345,540 |
| 雑費 | 123,658 | 30,121 | 93,537 |
| 事業費計 | 5,864,327 | 6,969,450 | △ 1,105,123 |
| 共益活動事業費 | | | |
| 福利厚生費 | 45,000 | 164,245 | △ 119,245 |
| 旅費交通費 | 7,240 | 91,580 | △ 84,340 |
| 通信運搬費 | 69,726 | 60,982 | 8,744 |
| 消耗品費 | 25,936 | 110,091 | △ 84,155 |
| 印刷製本費 | 247,995 | 1,045 | 246,950 |
| 賃借料 | 0 | 2,250 | △ 2,250 |
| 保険料 | 2,622 | 0 | 2,622 |
| 諸謝金 | 11,136 | 9,500 | 1,636 |
| 委託費 | 2,000 | 38,000 | △ 36,000 |
| 雑費 | 0 | 9,319 | △ 9,319 |
| 事業費計 | 411,655 | 487,012 | △ 75,357 |
| 管理費 | | | |
| 福利厚生費 | 7,997 | 120,014 | △ 112,017 |
| 会議費 | 21,550 | 106,559 | △ 85,009 |
| 交際費 | 1,870 | 0 | 1,870 |
| 旅費交通費 | 118,380 | 327,016 | △ 208,636 |
| 通信運搬費 | 149,442 | 130,937 | 18,505 |
| 消耗什器備品費 | 21,071 | 103,680 | △ 82,609 |
| 消耗品費 | 312,806 | 364,412 | △ 51,606 |
| 賃借料 | 597,750 | 597,750 | 0 |
| 保険料 | 28,220 | 0 | 28,220 |
| 諸謝金 | 0 | 1,500 | △ 1,500 |
| 委託費 | 320,456 | 401,510 | △ 81,054 |
| 雑費 | 17,046 | 32,722 | △ 15,676 |
| 管理費計 | 1,596,588 | 2,186,100 | △ 589,512 |
| 経常費用計 | 7,872,570 | 9,642,562 | △ 1,769,992 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 1,173,198 | 1,010,113 | 163,085 |
| 当期経常増減額 | 1,173,198 | 1,010,113 | 163,085 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 1,173,198 | 1,010,113 | 163,085 |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,173,198 | 1,010,113 | 163,085 |
| 一般正味財産期首残高 | 22,721,246 | 21,711,133 | 1,010,113 |
| 一般正味財産期末残高 | 23,894,444 | 22,721,246 | 1,173,198 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 23,894,444 | 22,721,246 | 1,173,198 |

貸借対照表
令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|-------------|------------|------------|-----------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 10,680,444 | 9,522,246 | 1,158,198 |
| 流動資産合計 | 10,680,444 | 9,522,246 | 1,158,198 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 (基) | 15,000,000 | 15,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 15,000,000 | 15,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 定期預金 (特) | 1,200,000 | 1,000,000 | 200,000 |
| 特定資産合計 | 1,200,000 | 1,000,000 | 200,000 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| その他固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 固定資産合計 | 16,200,000 | 16,000,000 | 200,000 |
| 資産合計 | 26,880,444 | 25,522,246 | 1,358,198 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 前受金 | 2,986,000 | 2,801,000 | 185,000 |
| 流動負債合計 | 2,986,000 | 2,801,000 | 185,000 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 2,986,000 | 2,801,000 | 185,000 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 2. 一般正味財産 | 23,894,444 | 22,721,246 | 1,173,198 |
| 正味財産合計 | 23,894,444 | 22,721,246 | 1,173,198 |
| 負債及び正味財産合計 | 26,880,444 | 25,522,246 | 1,358,198 |

財産目録
令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 使用目的等 | 金額 |
|----------|----------|------------|
| (流動資産) | | |
| 現金 | | 1,541,751 |
| 普通預金 | | 9,138,693 |
| 流動資産合計 | | 10,680,444 |
| (固定資産) | | |
| 基本財産 | | |
| 定期預金 (基) | 法人運営のため | 15,000,000 |
| 特定資産 | | |
| 定期預金 (特) | 記念式典用 | 600,000 |
| 定期預金 (特) | 祝賀会用 | 600,000 |
| 固定資産合計 | | 16,200,000 |
| 資産合計 | | 26,880,444 |
| (流動負債) | | |
| 前受金 | 正会員 597名 | 2,985,000 |
| 前受金 | 入会金 2名 | 1,000 |
| 流動負債合計 | | 2,986,000 |
| 固定負債合計 | | 0 |
| 負債合計 | | 2,986,000 |
| 正味財産 | | 23,894,444 |

財務諸表に対する注記
令和3年3月31日

1. 継続組織の前提に関する注記
記載すべき事項はありません。

2. 重要な会計方針

1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金及び立替金・預り金を含めることにしている。

3. 会計方針の変更

平成24年度決算より、平成20年公益法人会計基準を採用している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|------------|---------|-------|------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金(基) | 15,000,000 | 0 | 0 | 15,000,000 |
| 小計 | 15,000,000 | 0 | 0 | 15,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 定期預金(特) | 1,000,000 | 200,000 | 0 | 1,200,000 |
| 小計 | 0 | 200,000 | 0 | 1,200,000 |
| 合計 | 16,000,000 | 200,000 | 0 | 16,200,000 |

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 当期末残高 | (うち指定正味 財産からの充当) | (うち一般正味 財産からの充当) | (うち負債に対 応する額) |
|---------|------------|---------------------|---------------------|------------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金(基) | 6,000,000 | | 6,000,000 | |
| 定期預金(基) | 6,000,000 | | 6,000,000 | |
| 定期預金(基) | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | — |
| 小計 | 15,000,000 | 0 | 15,000,000 | — |
| 特定資産 | | | | |
| 定期預金 | 600,000 | 0 | 600,000 | 0 |
| 定期預金 | 600,000 | 0 | 600,000 | 0 |
| 小計 | 1,200,000 | 0 | 12,000,000 | 0 |
| 合計 | 16,200,000 | 0 | 16,200,000 | 0 |

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

| 補助金の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上の 記載区 |
|-----------------|-----------------|-------|-----------|-----------|-------|----------------|
| 受取地方公共 団体助成金 | 滋賀県 | 0 | 500,000 | 500,000 | 0 | 一般正味財産 |
| 受取民間助成 金 | 日本臨床衛生検査 技師会 | 0 | 815,000 | 815,000 | 0 | 一般正味財産 |
| 受取民間補助 金 | 日本臨床衛生検査 技師会 | 0 | 19,400 | 19,400 | 0 | 一般正味財産 |
| 合計 | | 0 | 1,334,400 | 1,334,400 | 0 | |

会計上の公益認定基準について

令和3年3月31日

1. 収支相償

公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること

公益目的事業収入:¥4,931,523－公益目的事業支出:¥5,864,327＝¥-932,804

2. 公益目的事業割合

公益目的事業比率が100分の50以上となると見込まれること

公益目的事業支出:¥5,864,327／全事業支出:¥7,872,570×100＝74.5%

3. 遊休財産保有限度額:基準を満たさなかった。

遊休財産額が一定額を超えないと見込まれること

遊休財産限度額(≒公益目的事業支出額):¥5,864,327

遊休財産額:¥7,694,444